SCHOTT Vitryxx® Bioactive Glass

スキンケア用

製品情報:

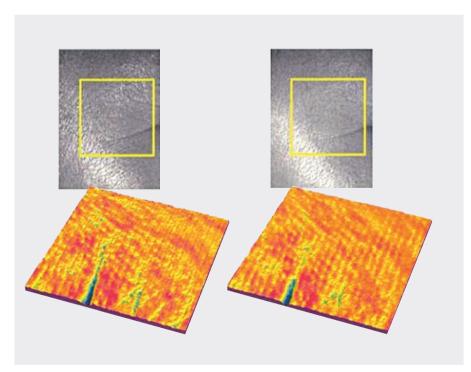
Vitryxx® Bioactive Glassは、人体に欠かせない4種類の酸化物-酸化ケイ素、酸化ナトリウム、酸化カルシウム、酸化リン-を成分としています。これらの無機材料は砂や炭酸水などの天然原料から製造し、1400 ℃以上で精製しています。

Vitryxx®は、以下の性質を備えています。

- あらゆるタイプの肌に適合した、肌に優しい成分。
- 熱や紫外線、高温/低温による影響を受けない。
- 表面にヒドロキシアパタイトを形成。

Vitryxx®を化粧品に使用した場合、次のメリットが得られます。

- 強力な抗酸化効果。
- 肌の発赤を大幅に抑制。
- しわ取り効果を発揮し、肌の見た目を短期間で改善。

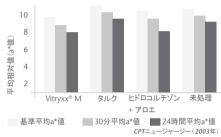


SCHOTT Vitryxx®:しわの防止効果を発揮 FOITS (ヒト皮膚高速光学生体内トポメトリ)測定

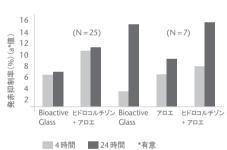
	Vitryxx® 4 μm 濃度 1 mg/ml	ブランク試料
-UV	13.35 nmol DNPH*/mg タンパク質 33%	40.91 nmol DNPH*/mg タンパク質 100%
+UV	19.60 nmol DNPH*/mg タンパク質 48%	89.02 nmol DNPH*/mg タンパク質 218%
	「強力な抗酸化効果を発揮」	シュレーダー研究所 (2003年)

ヒトケラチノサイトを使用して実施 *DNPH:ジニトロフェニルヒドラジン| カルボニル化タンパク質アッセイにおける抗酸化効果(R. L. Levine et al, Meth. Enzymol. 186, 464-478, 1990)

Vitryxx®: カルボニル化アッセイ試験測定値



Vitryxx®: 化学皮膚保護剤損傷研究における発赤抑制効果



24 時間紫外線誘発紅斑研究における発赤抑制効果





SCHOTT Vitryxx® Bioactive Glass

スキンケア用

配合に関するガイドライン:

Vitryxx® Bioactive Glassは、水を主成分とする製品や自然な肌の水分によって活性化します。Vitryxx®が活性化すると、配合や肌にミネラルイオンを放出します。このシステムは、 $30\sim60$ 分で平衡に達します。

一般に添加率が低い場合(<1.0%)、水/油配合や油/水配合が安定化しやすくなります。高粘性親水性液を用いた前分散を利用すれば、肌に適した安定した配合を高い濃度で維持することができます。例えばCarbopol® Aqua SF-1(アルカリ膨潤性アクリルエマルジョンポリマー)をVitryxx®と併せて使用すると高い効果を発揮します。この場合、高いpHレベルに適合する香料を選択する必要があります。高いイオン濃度に対する耐性を備えた原料を使用することにより、水分を十分に含有した配合を実現しやすくなります。この場合、配合内のpHの上昇効果をpH5~6程度に抑えることができます。

一部の配合(リキッドファンデーションなど)では、Vitryxx®がゲル化効果を発揮することが証明されています。また密度が約2.7 g/cm³であるため、低密度の液体中では沈殿しやすい性質を備えています。Vitryxx® Bioactive Glassを同量以上の粘性親水性液(グリセリンなど)を用いて前分散させるか、あらかじめ水中で活性化させておけば、均一な分散を簡単に実現することができます。

Vitryxx®にマイカをあらかじめブレンドすると、配合の分散性が改善され、その見た目が美しくなります。SCHOTTではオプションとして、Bioactive Glassとマイカを混合したVitryxx® Mもご用意しています。

Carbopol® は、ルーブリゾール社の登録商標です。





お問い合わせは下記まで ショット日本株式会社 インダストリアルプロダクツ営業セクション 〒528-0034 滋賀県甲賀市水口町日電3-1 Tel: 0748-63-6659 Fax: 0748-63-2371 glass.sjc@schott.com

SCHOTT glass made of ideas